

○清水町人口ビジョン・総合戦略推進事業

①まちの産業を確立し、安心して働けるようにする事業

基幹産業である農畜産業と関連産業の成長による安定した雇用を創出するとともに、高付加価値型商品・サービスを開発する。また、町民や事業者の需要を取り込み、町内の経済循環性を高める仕組みを作るとともに、若者や女性、意欲のある者が起業しやすい環境づくりや正規雇用につながる取組みを進める。

【具体的な取組み】 農業振興対策事業、バイオマス利活用促進事業、担い手対策事業、住宅リフォーム・太陽光発電システム導入推奨事業、業務資格取得支援事業 等

②まちにひとの流れをつくる事業

地域資源を発掘・活用し、町民全体で情報共有して町内外に発信することで、市街地に人の流れをつくり、交流人口の拡大を図る。また、PR活動や交流人口の拡大の取組みと連携しつつ、受入体制を整備し、大都市圏などからUIターンを増加させるとともに、起業家や有資格者の若い世代を引き込むような仕掛けづくりを進める。

【具体的な取組み】 観光情報発信拠点強化事業、まちの魅力発信事業、移住交流促進事業、十勝地域と東京台東区・墨田区連携事業、企業版ふるさと納税 等

③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

若い世代の経済的安定と様々な支援を図り、結婚の希望をかなえる。また、専門的な支援や社会・経済・職場環境の整備により、出産や育児にかかる負担や不安の軽減を図り出産の希望をかなえるとともに、地域資源を生かした特色のある教育や子育て環境を整備し、子育て世帯から選ばれるまちを目指し、若い世代の定住・移住を図る。

【具体的な取組み】 結婚支援事業、健やかな出産支援事業、子育て支援環境づくり事業、地域の特色を生かした教育推進事業、子ども発達支援事業 等

④安心して生活しやすいまちづくりとともに、広域連携を推進する事業

町民同士の連携と支援によるまちづくりの活動を活発にする。また、将来、町民が安心して暮らせるよう医療・福祉などの生活機能を確保し、既存の施設などの資産は広域連携を視野に入れながら効率的で有効な活用により、将来を見据えた安心・安全な公共サービスを提供する。

【具体的な取組み】 生涯学習ボランティア事業、町民提案型協働モデル事業、郷土文化振興事業、交通弱者対策事業、新たな広域連携の推進事業 等